

松尾ジンギスカン 新鍋完成

25年ぶり6代目 全国導入へ



マツオが導入する新たなジンギスカン鍋（左）。現在の鍋（右）に比べて煮込みやすくなった

羊肉や野菜を焼く鍋中央の山の直径を約5・5センチ短い約15センチとし、肉や野菜を煮込む周辺部の幅を約2・5センチ長い約6センチに広げた。中央の焼く部分が狭くなり肉などの焦げ付きが減るこ

「松尾ジンギスカン」を展開するマツオ（滝川）は月中旬から、同社が新たに開発した6代目のジンギスカン鍋を全国の店舗に順次導入する。大幅な変更は25年ぶりで、同社自慢の味付け羊肉を煮込みやすくするよう、鍋の周辺部分を広げたのが特徴だ。
（麻植文佳）

とで、従業員が洗う際の手間を削減。重さも300グラム程度軽い約2・7キロとし、運ぶ際の負担も軽減した。開発に3年ほどかかった。
フードコートなどを除き、客が自席で肉などを焼く全店で順次、新しい鍋に入れ替える。1月中旬の東京・赤坂店を皮切りに、まずは東京都内の4店、2月以降は道内8店にも置く。将来的に一般販売もする予定。松尾吉洋社長は「よりおいしく食べられるように改善した。ぜひこの鍋でジンギスカンを楽しんでほしい」と話している。

煮込むスペース2.5センチ広く

2022年1月12日（水）朝刊 全道版 26ページ

- ①ジンギスカン鍋が新しくなりましたが、5代目の鍋はどのようなものだったのでしょうか。
（ ）に数字を入れて、下の表を完成させましょう。

	6代目の鍋	5代目の鍋
中央の山の直径	約15センチ	約(ア)センチ
周辺部の幅	約6センチ	約(イ)センチ
重さ	約2.7キロ	約(ウ)キロ

- ②ジンギスカン鍋が新しくなったことで、肉は焼きやすく、野菜は煮やすくなりました。それ以外に削減（軽減）されたことはなんでしょう。文中の言葉を使って二つ書きましょう。

・
・